

県中学生新人駅伝競走大会 開催・実施時の感染防止策チェックリスト(生徒・保護者向け)

参加生徒が遵守すべき事項(守るべきこと)

- 以下のことに当てはまる生徒は、参加ができません
 - 体調がよくない場合(例:発熱・せきなどの症状がある場合)
 - 家族や身近な知人に感染がうつがわれる方がいる場合
 - 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- 保護者参加同意書・健康チェックカードの提出がない場合
- マスクを持参すること(参加受付時や着替え時等の運動・スポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること)
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- 他の参加生徒、大会役員等との距離(できるだけ2m以上)を確保すること
- 大会中に大きな声で会話、応援等をしないこと
- 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
- 大会(試合)終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、学校や顧問等に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること
- 大会(試合)の前後のミーティング等においても、三つの密(密閉・密集・密接)を避けること

参加生徒が運動・スポーツを行う際の留意点

- 十分な距離の確保
 - 運動・スポーツの種類に関わらず、運動・スポーツをしていない間も含め、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離(※)を空けること
 - 強度が高い運動・スポーツの場合は、呼気が激しくなるため、より一層距離を空けること
 - 水泳時などでマスクをしていない場合には、十分な距離を空けるよう特に留意をすること(※)感染予防の観点からは、少なくとも2mの距離を空けることが適当である。
- 位置取り:走る・歩く等の運動においては、前の人への呼気の影響を避けるため、可能であれば前後一直線に並ぶのではなく、並走する、あるいは斜め後方に位置取ること
- 運動・スポーツ中に、唾や痰をはくことは極力行わないこと
- タオルの共用はしないこと
- 飲食については、指定場所以外で行わず、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにすること
- 回し飲みはしないこと
- 飲みきれなかったスポーツドリンク等を指定場所以外(例えば走路上)に捨てないこと